

<h1>一年学年だより</h1>	No. 2	5月号
	令和2年 5月 11日発行	
	101HR 担任・副担任	

『コロナ・ウィルスから人類への手紙』

ヴィヴィアン・リーチ

地球は囁きました、でもあなたは耳を貸さなかった
地球は話しました、でもあなたは聞かなかった
地球は叫びました、でもあなたは耳を塞いだ
そして、私は生まれました…
私はあなたを罰するために生まれたのではありません…
私はあなたを目覚めさせるために生まれたのです…
地球は助けを求めて叫びました…
大洪水、でもあなたは聞かなかった
燃え盛る火事、でもあなたは聞かなかった
猛烈なハリケーン、でもあなたは聞かなかった
恐ろしい竜巻、でもあなたは聞かなかった
汚染した水により海の生き物が死んでいく
警鐘を鳴らして氷山は溶けていく
厳しい干ばつ、そんな時、
あなたは地球の声を聞こうとはしなかった
終わりのない戦争　終わりのない貪欲さ
あなたはただ、自分の生活を続けていた
どれだけの憎しみがそこにあると
毎日何人が殺されようと
地球があなたに話そうとしていることを心配するより
最新の iPhone を持つことの方が大切だった
でも今、私はここにいます
そして、私は世界のその軌道を止めました
ついにあなたに耳を傾けさせました
私はあなたに避難を余儀なくさせました
私はあなたに物質的な考えをやめさせました…
今、あなたは地球のようになっていきます
あなたは自分が生き残ることだけを考えています
どう感じますか？
地球を燃やして… 私はあなたに熱を与えました
汚染された地球の空気…
私はあなたに呼吸への課題を与えました

地球が毎日弱っていくように、
私はあなたに弱さを与えました
私はあなたから快適さを取り除きました
あなたの外出
あなたが以前は忘れていた地球とその痛み
そして私は世界を止めました
そして今…
中国の空気はきれいになり…
工場は汚染を地球の空気に吐き出さなくなり
空は澄み切った青色に
ベニスの水は透明になり
イルカを見ることができます
なぜなら水を汚していたゴンドラを使っていないから
あなたには自分の人生で大切なものは何かを
考える時間ができました
もう一度言います
私はあなたを罰しているのではありません…
私はあなたを目覚めさせるためにここにいます
これが全て終わったら私は去ります…
どうか、これらの瞬間を覚えておいてください
地球の声を聞いてください
あなたの魂の声を聞いてください
地球を汚さないでください
争うことをやめてください
物質的なことに気を取られないでください
そして、あなたの隣人を愛し始めてください
地球とその生き物たちを大切に始めてください
何故なら、この次、私はもっと強力になって
帰って来るかもしれないから…

コロナ・ウィルスより

考え方の一つとして、いかがでしょうか。

今の自分に、何ができますか？

(101 担任)



休校になった学校（特別教棟）では、誰もいないことをいいことに、鳩がトイレに巣を作って困っちゃいました。トイレの周りには毎日小枝が散乱し、掃除も大変です。

ところで、フランスには“ **Petit à petit l’oiseau fait son nid.** ”という諺があるそうです。日本語にすると「鳥は少しずつ巣を作る。」になります。「時間と忍耐を友に、毎日の継続をすることが、あなたに成功をもたらす」という意味で用いるようですが、皆さんも **STAY HOME** で学業に不安があると思いますが、この状況を受け入れ、時間を上手く使えるよう工夫していきましょう！

(101 副担任)

「鳥は飛べると思ふから飛ぶのだ。」(ウェルギリウス 古代ローマの詩人)

(フランスの諺はHP「フランス語の扉を開こう～ペンギンと」から引用しました。)